

**'10.1**

毎月1回20日発行 定価 1部60円  
 発行所 兵庫県商工会連合会  
 発行人 会長 木南岩男  
 神戸市中央区花隈町6の19  
 ☎078(371)1261(代)〒650-0013  
 http://www.shokoren.or.jp/  
 編集人 岡田奈良夫  
 印刷所 大和出版印刷株式会社  
 会員の購読料は会費に含んでおります

**第 629 号**

兵庫県  
**商工連会報**  
 (題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



映画「ノルウェイの森」メインロケ地  
 砥峰高原・峰山高原  
 (神河町)

村上春樹氏原作の「ノルウェイの森」が神河町の砥峰高原・峰山高原をメインロケ地として平成20年10月、平成21年2月、平成21年6～7月にかけて撮影された。ロケ出演者は、【主演・ワタナベ役】松山ケンイチさん、【ワタナベの恋人・直子役】菊地凛子さん、【病院のレイコ役】霧島れいかさん。平成22年12月に全国東宝系でロードショーとなる。

**Contents**

■年頭あいさつ	2～3頁
■県連合会Letter	4頁
・第四十九回商工会全国大会	
・青年部生誕の地へいざ集わん～一期一会～	
第十二回商工会青年部全国大会	
■商工会Letter	5～6頁
・第二十回上郡町商まつり(上郡町商工会)	
・企業力を結集した初の試み 養父市産業フェア (養父市商工会)	
・姫路市商工会・豊岡市商工会・朝来市商工会合併契約調印式	
■ニッポン全国物産展	7頁
■地域力連携拠点事業	8頁
・第三回経営支援アドバイザー養成研修会	

監事	理事	専務理事	副会長	会長
北村讓次	大西壯司	霞末浩二	堀上康二	藤井悦治
				香山勝久
				辻野口繁
				井上智博
				志宣文夫



# 新年のあいさつ

兵庫県商工会連合会  
会長 木南 岩男



新年おめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。一年の過ぎ行く速さは流れる水の如しと申しますが庚寅年（かのえとら）の年明けです。

大きな影響をおよぼすことが懸念されます。その上、四月一日実施予定の商工会職員の県連帰属化は、本県を含み四十の県連が実施の段階であることをしつかりと踏まえながら、賃金体系の統一など山積している課題の解決に向けて引き続き検討を行ってまいります。

予算縮小や見直しなど先行きには不安が募り、今後どのような景気浮揚策が打ち出されるか、不安一杯の状況です。県の財政事情も税収の減少が響き、次年度も行財政改革の取り組みが必ず至っております。

会の皆様の温かく力強いご理解とご協力を得て、少しでもより良い社会になるよう、自助努力を重ね、地域から信頼され、期待される商工会作りを目指して前進して行きたいと強く望んでいくところであります。

かには新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。一年の過ぎ行く速さは流れる水の如しと申しますが庚寅年（かのえとら）の年明けです。

日本の政治経済の変革にとともに、我々中小企業の経営は圧迫され、景気縮小による経済活動の低迷が続いています。政治主導を旗頭にした現民主党政権の事業仕分けによる各種事業の

しかしながら、最悪といわれる失業率、デフレ経済のなか、この苦難のときを我々商工会組織の英知を結集して乗り越えれば、必ずや蓄が膨らみ始めると信じています。

最後にりましたが、県下各商工会の益々の発展と、会員の皆様のご健勝ご多幸を衷心より祈念申しあげ、実りある一年でありますよう心よりお祈り申し上げます。感謝!!

今年は商工会法施行五十周年

ず、必ずや県連合会の運営にも

情勢の有様に、改めて地域商工

## 元気で安全安心な 兵庫をめざして

兵庫県知事  
井戸敏三



新年あけましておめでとうございます。二十一世の復興を成し遂げてきた兵庫の力を礎に、二十一世の成熟社会を先導する地域づくりを進め

減少した人口も、昨年十一月、五百六十万人を超えました。今後予測されている本格的な人口減少社会が到来しても、地域社会が活力を失わないよう、兵庫の多様性を生かし、元気な兵庫づくりに取り組まなければなりません。

エンザ対策、緊急経済雇用対策に万全を期します。二つは、地域活力の増進です。ふるさと自立計画への支援、商店街の活性化、就農促進など、地域の努力を応援します。また、仕事と生活が調和する社会、女性や高齢者の元気を生かせる社会の実現をめざします。

変化に対応するとともに、市町、県、広域の各段階で、自主自立をめざした改革を進めます。変化の激しい時代だからこそ、柔軟な発想と行動力で、ともに元気で安全安心な兵庫をつくりましょう。

紀も十年目、今年には阪神・淡路大震災から十五年の節目を迎えます。

震災直後に五百四十万人まで

一つは、安全安心の確保です。台風九号の教訓を踏まえ、山の管理や谷筋の砂防対策などを徹底します。また、新型インフル

三つは、新時代の先導です。少子化、高齢化、地域偏在とともに進む人口減少などの社会の

課題も乗り越え  
行く先は  
新たな地域の  
夢結ぶ途



# 年頭にあたって

全国商工会連合会  
会長 石澤 義文



新年明けましておめでとうございます。平成二十二年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、昨年、我が国の経済は、一面においては最悪期を脱し、持ち直しの動きも出てきたといわれましたが、一昨年来の世界

でも、会員への巡回訪問によるきめ細かな経営支援、地域産品を活用した産業振興などに全力で取り組み、会員の皆様の経営や地域経済の発展のために、新たな活路を切り開いていくことを決議したところであります。

こうしたことから、昨年十一月十九日に東京で開催した第四十九回商工会全国大会では、政府・与党等に、一刻も早い景気回復に向けた対応の強化を求めるとともに、私たち商工会とし

このようななかで、商工会は、防犯・防災や、お年寄りへの宅配といった生活支援など、コミュニティ維持活動にも、これまで以上に積極的に取り組み、

小限に止め、県民生活の安定確保を図るため、経営円滑化貸付の拡充による資金繰り支援などの経営安定対策をはじめ、雇用確保対策、生活安定・消費者対策、需要拡大対策などの緊急経済・雇用対策を継続的に行ってまいりました。

今年は、商工会が法制化されて五十周年の節目の年にあたりますが、現在、商工会が取り組んでいる様々な改革の成果を实らせ、新たな時代に向けて、会員や地域の方々から今まで以上に支持される組織づくりを目指して参りたいと思っております。

本年も引き続き、経済・雇用の早期回復に向けて、特に状況の厳しい中小企業の経営安定を支援するとともに、安定した雇用就業機会の拡大を図るなど、回復への基盤を固め、厳しい状況に立ち向かえる環境を整えるとともに、中長期的な視点から、

# 新年ごあいさつ

兵庫県産業労働部長

高井 芳朗



謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、

本県の産業労働行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、本県では、社会経済情勢の変化に対応しながら、兵庫経済の持続的成長と多様で安定した雇用就業の実現を図るため、産学官民が協働して「ひよ

うご経済・雇用活性化プログラム（平成二十一年度）を踏まえた経済・雇用対策の推進に取り組んでいるところでありますが、平成二十年の秋以降、世界的規模で景気が後退する中で、本県の雇用・経済情勢も悪化し、現在においても、一部において持ち直しの動きが見られるものの、依然として低水準で推移しており、厳しい状況が続いています。

こうした状況の中で、急激な経済・雇用情勢変化の影響を最

先端技術基盤や厚みのある産業集積など、兵庫の強みと特色を最大限に生かし、新たな需要や雇用就業を創出することにより、兵庫経済の持続的成長の実現に向けて取り組んでまいります。

また、地域の活力を高める賑わいの回復を図るため、地域が主体となった商店街の活性化に取り組みとともに、本県の多彩

な魅力を全国に発信し観光客誘致を図る「あいたい兵庫キャンペーン」などを通じ観光ツーリズムを推進するとともに、「ブルジル・パラナ州友好提携四十年」「中国・海南省友好提携二十周年記念事業」をはじめとした国際交流を展開してまいります。

最後に、皆様のご理解とご協力がもと、ものづくり兵庫の推進兵庫の働きがい兵庫の実現に向けて、兵庫経済のさらなる飛躍を目指してまいります。今年一年が皆様にとって充実した素晴らしい年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

# 第四十九回 商工会全国大会開催

平成二十一年十一月十九日、東京・NHKホールにおいて、第四十九回商工会全国大会が開催され、県下各地から七十四名が出席した。

大会では、地域の経済・社会に安定をもたらすべく、地域の経済・雇用を担っている中・小規模企業対策の推進とともに、中・小規模企業自らも経営革新、地域産業の創出に取り組みことを決議した。

また、「経営改善普及事業に関する功労者等の表彰」では、本県から八団体、個人二十六名が受賞した。



▲第四十九回商工会全国大会の様子

## 大会決議(主な項目を抜粋)

- 一、継続的な景気対策、中小・小規模企業対策の拡充
- (一) 景気回復に向けた継続的な経済対策の実施
- (二) 小規模・零細企業対策予算の拡充
- (三) マル経融資制度の拡充措置の延長
- (四) 中小企業の活力向上につながる税制措置
- (五) 地域資源活用・農工商連携に取り組む中小企業の支援
- (六) ものづくり人材の育成支援の強化
- 二、地域コミュニティの維持、まちづくりの推進
- (一) 地域間格差是正、地域コミュニティ再生に向けた支援の拡充
- (二) まちづくりへの積極的な参画による地域振興の推進
- 三、支援機能・サービス強化による会員組織率の向上
- (一) 巡回訪問の一層の推進・強化
- (二) 商工会活動の積極的アピール
- (三) 会員サービス向上のための各種事業の推進
- (四) ネットde記帳の推進

## 中小企業庁長官表彰(九)

- 一、優良商工会
  - 温泉町商工会
- 二、役員功労者(二三)
  - 北村 讓次(温泉町)
  - 村上 康充(丹波市)
  - 志智 宣夫(南あわじ市)
  - 三、優良青年部
    - 上郡町商工会青年部
  - 四、優良女性部
    - 和田山町商工会女性部
  - 五、女性部功労者
    - 渋谷 照子(出石町)
  - 六、優良常勤職員(二)
    - 植木 克幸(丹波市)
    - 山口 慶子(南あわじ市)
- 後藤 雅一(福崎町)
- 北川 信雄(たつの市)
- 猪坂 悦司(温泉町)
- 宮前 徹志(養父市)
- 田辺 秀夫(和田山町)
- 徳田 正(五色町)
- 五、女性部功労者(二)
  - 松井きみよ(加東市)
  - 中津八重子(宍粟市)
  - 六、優良常勤役員(四)
    - 松田 博之(温泉町)
    - 本庄 義文(丹波市)
    - 小崎 幸江(篠山市)
    - 大迎いづみ(淡路市)
    - 宮地 良幸(南あわじ市)
    - 大藪 恭子(県連合会)

## 全国商工会連合会会長表彰(二三)

- 一、優良商工会
  - 丹波市商工会
- 二、優良青年部(二)
  - たつの市商工会青年部
  - 養父市商工会青年部
- 三、優良女性部(二)
  - たつの市商工会女性部
  - 丹波市商工会女性部
- 四、役員功労者(十二)
  - 吉本 哲雄(吉川町)
  - 富田 孝昭(吉川町)
  - 田端十四男(播磨町)
  - 安田 憲二(神河町)
  - 宮木 徹(神河町)
  - 桐月 秀樹(神河町)

## 青年部生誕の地へ いざ集わん！ 第一期一會 第十二回商工会青年部全国大会

十一月十一日～十二日、「第十二回商工会青年部全国大会」が富山県で開催され、全国より青年部員ら二千名余りが参加、本県からは六十三名が出席した。

当日は、六名の各ブロック代表による主張発表大会が行われ、それぞれの青年部活動や地域振興・まちづくり等について表現力豊かに且つ力強く発表が行われた。

## 主な行事予定

- 2月のこよみ
  - 8日(月) 第四回商工会等職員継続雇用問題小委員会
  - 22日(月) 第四回人事管理委員会
- 3月のこよみ
  - 5日(金) 正副会長会
  - 26日(金) 臨時総会

## 短信

- ◆十一月五日(木)～六日(金) 経営支援研修会(専門コース)
- ◆十一月九日(月) 第二回人事管理委員会
- ◆十一月十一日(水)～十二日(木) 経営支援研修会(基礎コース)
- ◆十一月十七日(火)～十八日(水) 同友会研修会

近畿ブロックからは京都府の与謝野町商工会青年部・今井浩助氏が、自身が感じた青年部活動について「心が変われば未来が変わる元気なまちと企業を目指して」と題し発表があった。審査の結果、最優秀賞に中部ブロック代表三重県の松坂西部商工会青年部・竹内紀夫氏、優秀賞に九州ブロック代表福岡県の久留米南部商工会青年部・佐野幹法氏がそれぞれ受賞。その他、「輝く地域のために 私たちが出来ること」と題し、地元出身の映画監督滝田洋二郎氏の基調講演が行われた。



## 第二十回上郡町商工まつり

上郡町商工会(小河清之会長)では去る十一月八日、『第二十回上郡町商工まつり』を開催。

当日は雲ひとつなく、夏を思わす日和に、多くの家族連れで賑わった。

上げた魚はすべて持ち帰ることができるとあって、大人気となった。一方、休憩コーナーには自社パネル(事業内容・部員の顔写真・コメント)を設置してPRにも努めた。

会場には所狭しとテントが並び、商工会員による販売と展示・相談会・アミューズメント・飲食等々盛り沢山な内容。ステージには、地元グループなどが次々に出演し、祭りムードを盛り上げた。

また女性部は、地元特産の『円心モロどん』(モロヘイヤ入りうどん)で、おもてなしとPRを行った。

青年部では、「新鮮活魚つり」と題し、何キロもある鯛やハマチ、シマアジなどを生簀に放流。五百円の釣り料金だけで、釣りをした。

豪華賞品が当たる大抽選会を実施。当選番号が読み上げられるたび、来場者は抽選券を手に一喜一憂し、さらにフィナーレで総数五千袋の紅白餅まきを行い、終日賑やかな中で幕を閉じた。

なお、イベントの最後には、豪華賞品が当たる大抽選会を実施。当選番号が読み上げられるたび、来場者は抽選券を手に一喜一憂し、さらにフィナーレで総数五千袋の紅白餅まきを行い、終日賑やかな中で幕を閉じた。



▲好評だった「新鮮活魚つり」

企業力を結集した初の試み

## 養父市産業フェア

養父市商工会では去る11月21日～22日の両日にわたり初の養父市産業フェアを開催した。

このフェアは養父市商工会の合併5周年記念事業の一環として、また新型インフルエンザ等で地域経済が疲弊する中で、この逆境に打ち勝つため「がんばろう養父市」と銘を打ち、商工業・観光産業など「養父市企業力」を結集させた。市内の製造業を中心に45社の企業から出展があり、産業製品の展示、パネル紹介など出展企業の概要をつぶさに見られる良い機会となり、来場者からは初めて見る市内の産業製品の数々に驚嘆の声が上がった。

また、市役所前駐車場では大型テントを設営し、飲食料品を中心とした特産品などの即売会、このフェアに併せ、1日ハローワークの開催、ひょうご活性化センター等のご協力により専門家による商談コーナーの設置、登山家の田部井淳子氏の講演会、高校生による元気パフォーマンスなど多彩な催し物を繰り広げられた。幸い天気にも恵まれ、約8千人の人出で賑わい、大盛況のうちに終了した。



▲たくさんの方が訪れ、田部井氏の話に耳を傾けた

## 平成22年度兵庫県商工会等職員統一採用候補者試験のご案内

1. 内容 中小企業に対する経営相談・指導の業務
2. 勤務地 兵庫県内の39商工会または兵庫県商工会連合会
3. 資格 高等学校卒業以上 30歳以下(職務経験不問。長期勤続によるキャリア形成を図る観点から)
4. 日程
  - (1) 一次試験 平成22年1月28日(木)  
午前：筆記(教養・論文) 午後：面接(集団)  
会場=ラッセホール 神戸市中央区中山手通4-10-8
  - (2) 二次試験 平成22年2月17日(水)  
面接(個人) 会場=(神戸市内を予定)
  - (3) 採用年月日 平成22年3月1日以降
5. 待遇 商工会等の給与規程に基づく
6. 受験申込方法
  - (1) 受付期間 平成21年12月15日(火)～平成22年1月18日(月)《消印有効》
  - (2) 申込方法 詳しくは、募集要項をお送りいたしますので、返信用封筒(長形3号)に80円切手を貼ってお申し込みください。  
本会ホームページからでもご覧いただけます。
  - (3) 申込先・問合せ

兵庫県商工会連合会 事業部指導課 宛  
〒650-0013 神戸市中央区花隈町6-19  
電話：078-371-1361(指導課直通) 078-371-1261(代表)  
URL：http://www.shokoren.or.jp E-mail：hyogo-shidouka@shokoren.or.jp

# 姫路市商工会・豊岡市商工会・朝来市商工会合併契約調印式

## 姫路市商工会



▲左から井上会長(夢前町)、上西会長(家島町)、木南会長(県連合会)、石見利勝姫路市長、清瀬会長(香寺町)、北村会長(安富町)

十一月十二日、姫路市四町商工会(夢前町、家島町、香寺町、安富町)の合併契約調印式が石見利勝姫路市長、松田貞夫姫路市議会議長ほか多数の来賓を招き夢前町商工会館で行われた。同市長からは「合併によって経費節減が図られるがバラ色ばかりではないので連携して前進してもらいたい」と激励の言葉があった。新商工会は、「姫路市商工会」となり、会員数も千二百超になる予定。今後設立委員会を設置し、同商工会の設立・認可等の手

続きを進め、平成二十二年四月一日に発足する。

合併によるスケールメリットを活かして、より専門的な経営支援業務を行う。

本所は夢前町商工会に置き、他の三ヶ所の事務所に支所を設置する。

## 豊岡市商工会

十二月十一日、豊岡市内五町商工会(城崎町、竹野町、日高町、出石町、但東町)の合併契約調印式が日高町のHOTEL KOSHOUで開催された。

来年四月一日に「豊岡市商工会」が発足するにあたり、今後定款の作成や役員を選任

を行っていく。合併により、同商工会の会員数は約二千となり、設立時にそのまま引き継げば、豊岡市に併存する豊岡商工会議所を上回る会員数を持つ。

本所は、現在の日高町商工会に置き、残りの各町商工会も支所として残ることとなる。

当日は、合併協議会会長を務めた岩見会長(日高町)が、新商工会の抱負と関係者への

感謝等をあいさつで述べ、岡寄会長(竹野町)が調印式に至るまでの経緯を説明した。



▲左から岡田会長(城崎町)、岡寄会長(竹野町)、岩見会長(日高町)、大橋会長(出石町)、岡田会長(但東町)、中貝豊岡市長、谷口但馬県民局長、木南会長(県連合会)

その後、五町商工会の各会長のほか中貝豊岡市長、谷口但馬県民局長、木南会長(県連合会)が合併契約書に署名した。

続いて、兵庫県立大学経営学部の佐竹教授が「合併後の商工会の会員支援、地域振興のあるべき姿」と題して講演。

同氏は、合併した商工会の進むべき道として、①第二創業・担保、保証によらない融資制度 ②顧客価値創造経営

③商工会型ソーシャルキャピタルの創設を挙げて、具体的事例を交えて話した。

また、商工会における職員

## 朝来市商工会



▲左から奥藤会長(生野町)、阿野会長(和田山町)、桂野会長(山東町)、松本会長(朝来町)

新商工会は、「朝来市商工会」とし本所・各支所が一体となった組織運営を目指す。

の資質向上や企業と企業の信頼関係をコーディネートすることの必要性を述べ講演は終了した。

朝来市内四商工会(生野町、和田山町、山東町、朝来町)による合併契約調印式が、十一月二十四日、朝来市和田山町の「幸徳殿」で開催された。

調印式は、各商工会長、合併協議会委員が出席し、合併協議の経過、新商工会の基本方針などが報告され、朝来市長、但馬県民局長、県連合会専務理事の立会と祝辞をいただいた。

あなたの“信用”が  
さらにアップ

兵庫県信用保証協会

神戸市中央区浪花町62番地の1

☎ 078(393)3900 (代表)

住友生命

貯めて、使える。

保険を超える保険

LIVE ONE

スミセイ総合生活口座 | ライブワン |



11月20日(金)	来場者数 37,016
11月21日(土)	来場者数 42,296
11月22日(日)	来場者数 61,596
11月23日(祝・月)	来場者数 55,961
合計	196,869

# ニッポン全国物産展

11月20日(金)～23日(祝・月)  
〈東京・池袋サンシャインシティ〉



▲各地の特産品を買い求める人で賑わった

平成二十一年十一月二十日(二十三日)の四日間、全国連の主催により、ふるさと元気宣言と題し、現在の不況下の中で地域や事業者が「元気」に活躍していることを広くアピールする場として、「地域力宣言2009 ニッポン全国物産展」が、東京都・池袋サンシャインシティで開催された。

当物産展は、全国各地の地域資源等を活用して開発された特産品等を一堂に集め、その普及や関係者の情報交換と各地の観光PRを行い、産業おこしによる地域経済の活性化、自立化に寄与することを目的としている。

会期中は、四日間で延べ十九万七千人の人数があり、全国約三百七十の事業所から出展された。

今回の物産展では、全国四十七都道府県の地域産品の製造メーカーや農工商連携事業に取り組む地域の企業、首都圏の消費者(一般並びに事業者)が多数訪れ、情報交換が行われた。兵庫県の産品をアピールできたとともに、何よりも消費者の生の声を直接聞くことができる良い機会・交流の場となった。

特産品を買い求めた。イベントコーナーにおいても、著名人やパフォーマーによるイベントが行われ、大いに盛りあがった。兵庫県のブースでは、二商工会・十二事業所(ひょうご女組を含む)の特産品、三十品目を展示・即売し、好評を得た。

※出展者の皆様、ご協力ありがとうございました。

以上十四事業所・二商工会  
 猪名川町商工会  
 商工会女性部、温泉町商工会、  
 食品ストアー土井好、佐用町  
 もちむぎ食品センター、総合  
 足立醸造(株)、株やながわ、(株)  
 子舗、(有)クリエイトささやま、  
 荒湯観光センター(株)、松浦菓子舗、(有)クリエイトささやま、  
 江八ンカチーフ(株)、永塩(有)、  
 まるぐりつと、藤井公子、阿

## 出展事業所

## ネットde 記帳

### ○ネットde 記帳とは？

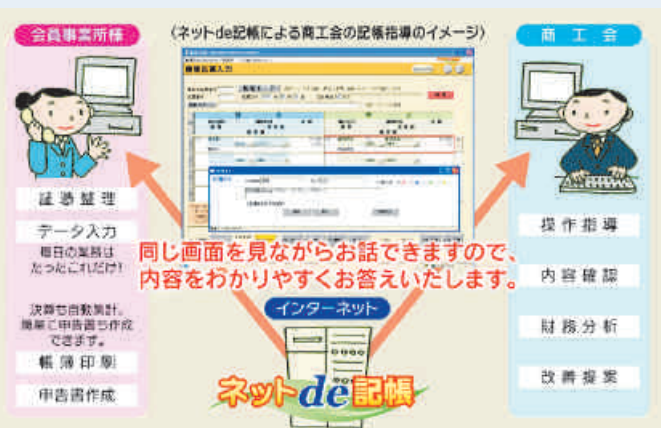
経理ソフトとして日本で初めてインターネットを利用したASP版システム(※)で、一般のソフトと同様、伝票入力や決算、各種申告書作成等が【いつでも】【どこでも】【誰にでも】簡単に行える経理システムです。

※ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)とは？

インターネット回線を通じてソフトウェアをお貸しするサービスです。パソコン一台ずつソフトをインストールする必要がない上、バージョンアップやデータのバックアップなど、負担となる作業が不要となります。

### ○特徴

- システムやデータを県連サーバで保管、管理
  - ソフトのインストール、毎年のバージョンアップ作業が不要。
  - パソコンが盗難にあたり、壊れてもデータは県連サーバーにあるので安心。
- 事業所との情報共有
  - 商工会とリアルタイムに情報共有できるので、利用者は経理業務を安心して進められる。



☆利用料金(自計の場合) 年間 31,500円

「経営支援AD研修会」の全課程を修了  
第三回経営支援アドバイザー（経営支援AD）養成研修会



▲参加した職員からもっと聞きたいとの声が多かった小出氏の講演

県連合会は、十二月十日、神戸市・パレス神戸で、第三回経営支援アドバイザー（経営支援AD）養成研修会を開催した。同研修会は、昨年度から実施している地域力連携拠点事業において、応援コーディネーターと商工会の経営指導員等が協力・連携し、効果的に事業者を支援するために、必要な知識と問題解決力を養成することを目的としている。今回が最終の講義であり、日々の小規模事業者への巡回・相談能力など基本的な資質向上に重点を置いて実施した。最初に、県連合会・岡田専務理事が、経営支援AD制度の重要性と今後期待される役割等に

ついて述べた後、「研修一」として、経営力向上に向けて「企業を経営革新へ導くプレゼンテーション」をテーマに、営業創造株式会社・代表取締役・伊藤一彦氏が、人に自分の考えを伝えることの大切さと、自分の歩んできた実績に基づいて、プレゼンテーションを行う際のコツを紹介した。

【研修二】として「企業を成功に導くお節介り」案件発掘のためのヒアリング能力の向上」をテーマに、富士市産業支援センターfBiz・センター長兼プロジェクトマネージャー・小出宗昭氏が講演。冒頭に、十一月二十六日に、国の行政刷新会議で実施された事業仕分けにおいて、地域力連携拠点事業が来年度予算計上見送りととなったその意味と、商工会をはじめ、公的支援機関の置かれている厳しい現状について、自身の経験から鋭く述べ、その後、様々な支援事例を取りあげ、事業者と一緒に「何がセールのポイントなのか」を考えていく姿勢が大切であると述べた。参加者は、

終始熱心に聞き入った。全ての研修終了後、穴田統括応援コーディネーターが計三回実施された経営支援AD研修の総括と中村経営支援課長から、今後の経営支援ADの活動について述べた後、最後に岡田専務理事が全課程を修了した者に対して修了証書を授与し、今年度の経営支援AD研修会の全課程を修了した。



▲修了証書が授与された

【修了証書授与者】

多可町	篠原 靖尚
香美町	西村 和真
出石町	
日高町	北島 篤
竹野町	大西 明彦
宍粟市	白川 健治
上郡町	猪名川町 藤重 智哉
たつの市	吉川町 白川 健治
安富町	赤松 政彦
福崎町	三田市 福井 雅彦
市川町	古井 伸英
柳河町	
神前町	志水 正治
夢前町	柳田 吉次
家島町	橋 志子
播磨町	立花 裕士
稲美町	小林 賢一
	松田 健一
	濱坂町 井上 剛正
	温泉水 竹中 勝
	和田山町 石田 敏弘
	朝来町 和田 洋一
	丹波市 足立 康介
	塩見 真吾
	古谷 直己
	若狭 英和
	淡路市 山崎 高治
	五色町 長井 栄子
	南あわじ市 豊田 公隆
	富岡 直樹
県連・但馬支所	
丸岡 史宏	

(敬称略・順不同)

中小企業基盤整備機構関西支部案内

タイトル 中小製造業の高付加価値化戦略  
～新たな事業展開を支える中核技術と知恵～  
技術優位による差別化のポイントを学びます。また、自社技術の客観的評価と資源・技術蓄積、今後の技術動向から、差別化による高付加価値生産への移行方針を検討します。

日時 平成22年2月16日(火)、3月10日(水) [2日間]  
会場 経営支援プラザUMEDA(大阪駅前第3ビル)

対象者 経営者、後継者

受講料 27,000円

定員 15名

特色 ①ものづくりの基礎となる物の見方・類推能力につき学びます。  
②自社技術水準を評価し、中核技術の差別化が何かを検討します。  
③自社に適した経営目標と高付加価値化への移行方針を検討します。

講師 西村 哲明  
(信州大学イノベーション研究・支援センター客員教授)

詳細情報 <http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/list/32793/050703.html>